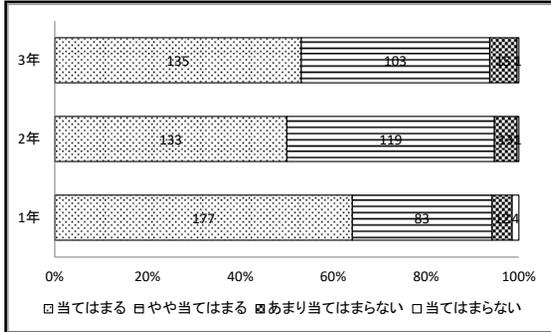


「学習状況に関するアンケート調査(1学期)」から

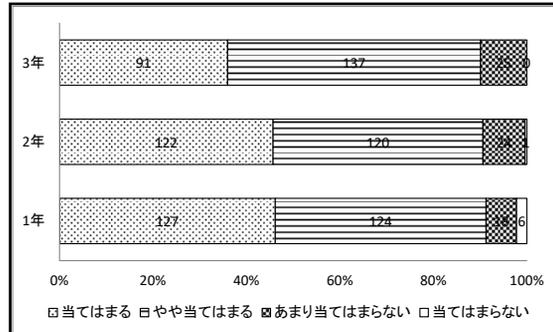
校長 仲島 浩

今授業では、主体的・対話的で深い学びとなる授業づくりに取り組んでいます。変化が予測できない社会を生き抜くために、このような授業が必要であると言われていています。子どもたち自身が課題に対して主体的に向き合い、様々な情報や他者の意見を集集し、自ら考え判断し、行動していく力の育成とも言えます。もちろん学習において忘れてはならないこととして基礎基本の定着があります。知識・技能の習得があつてこそ深い学びにつながっていきます。

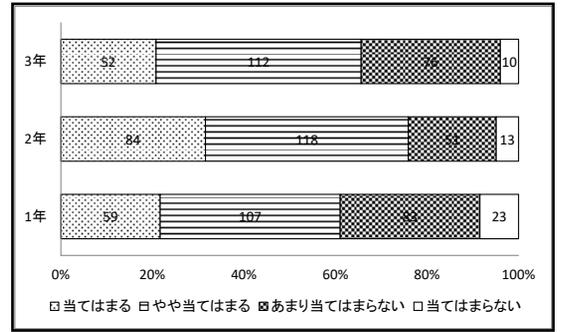
和泉市では各学期に、子どもたちの学習に臨む姿勢や取組み状況をアンケートで調査しています。和泉中学校の結果を集計したものが下のグラフになります。①～⑥のグラフは、子どもたちが授業の進め方をどのようにとらえているか、授業に対する自分の取組みがどうであったかを表したものです。コロナ禍であり、対話的な授業展開ができない状況ではありますが、比較的良い傾向にあると思われます。⑦～⑩のグラフは、家庭での学習状況や読書活動についての状況です。本校では家庭学習の充実が課題でありましたが、今回の調査では、自分で計画して学習している割合が10%以上向上し、一日30分以下しか勉強しないと答える割合がかなり減少しました。各学年が取り組んでいるマイチャレノートの成果も出ていると思われます。このように、学力向上には重要な要素である自学自習力の向上にも良い結果が見られました。⑪、⑫のグラフは、将来の目標や夢に関する意識調査です。



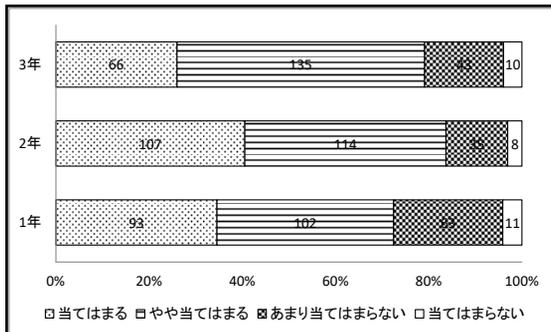
①授業の中で目標・課題(めあて・ねらい)が示されていたと思う。



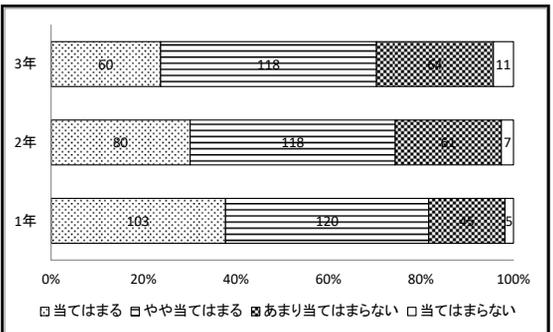
②授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。



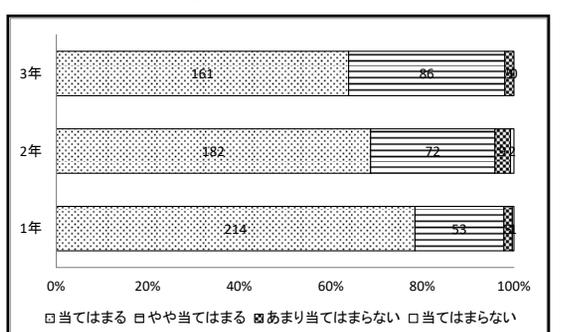
③授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う。



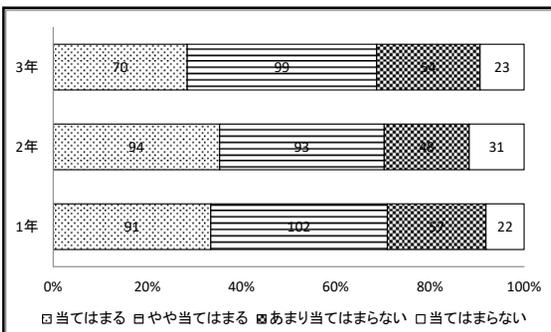
④学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。



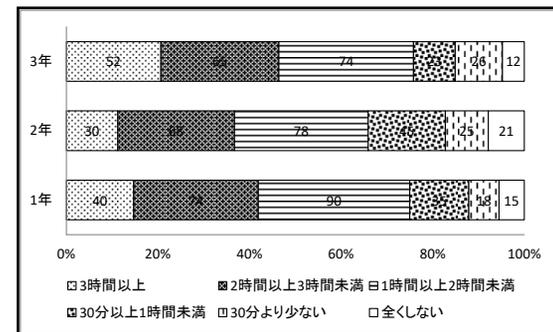
⑤授業の最後に学習内容ふりかえる活動をよく行っていたと思う。



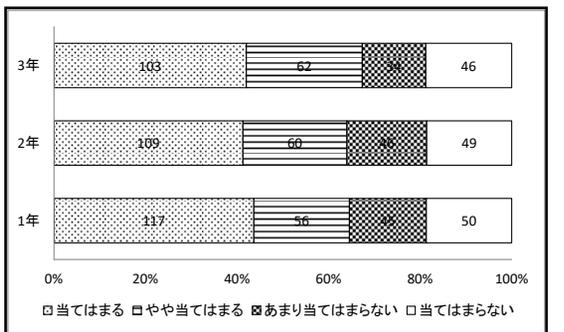
⑥授業のきまりを守って学習している。



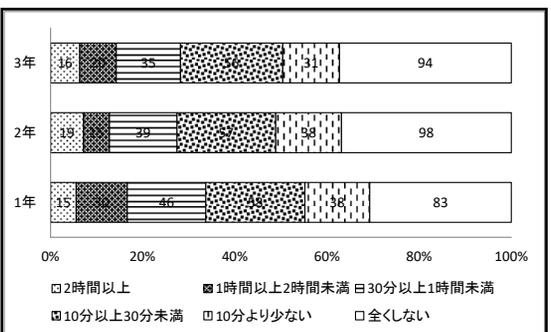
⑦家で自分で計画を立てて勉強をしている。



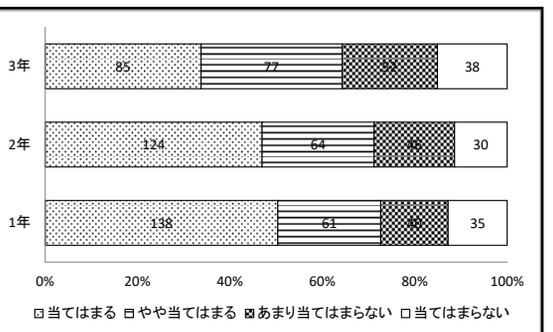
⑧学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日あたりどれくらいの時間勉強しますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まず)



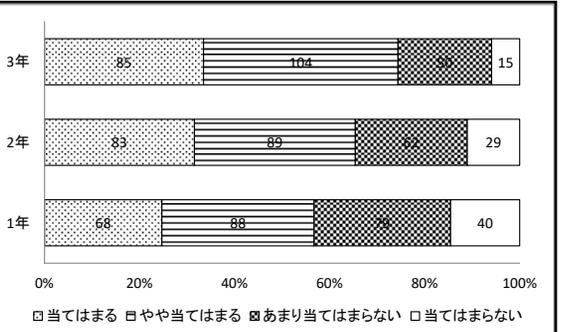
⑨読書は好きだ。



⑩学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか。(教科書や参考書、マンガや雑誌は除きます)



⑪将来の夢や目標を持っている。



⑫夢や目標を実現するため、もしくは自分に合った夢や目標を探すために卒業後の進路について考えている。